



学校だより

# 勿来二小

令和元年11月29日(金)

第11号

いわき市立勿来第二小学校長

## 持久走記録会

～みんながんばって走りました～

11月26日(火)に、予定通り「持久走記録会」を行いました。2校時目に1～3年生、3校時目に4～6年生が走りました。準備運動でしっかり体を温めてから、男女別にスタートしました。今回走った児童は、全員完走することができました。また、5年生女子には新記録が出ました。

前日とは一転して気温が低い中でしたが、多くの保護者の方々から温かい応援をいただき、子どもたちのがんばる力になりました。

たいへん、ありがとうございました。



\* 学校HPにはカラーで写真を載せています。どうぞそちらもご覧ください。

## 「市PTA研究大会」に参加してきました

11月23日(土)午後1時から市文化センターで行われた「第16回いわき市PTA研究大会」に参加してきました。記念講演として、「夢をかなえる脳の話」と題して、石井脳神経外科・眼科病院長の高萩周作氏が講演しました。その内容をいくつかご紹介します。

- 1 人間が人間らしく生きるための最も大切な脳の部分が、脳全体の30%を占める「前頭前野」です。その前頭前野を鍛える方法が次の4つです。
  - (1) 手書きの文章を書く。
  - (2) 読書をする(マンガはダメ)。
  - (3) 他人と話す。
  - (4) 何かを作る。
- 2 優れたスポーツ選手は、同じことを繰り返すことで、体と同時に脳も鍛えています。子どもたちも、毎日繰り返し学習していくことによって、速く・楽に学習できるようになります。目標をもって繰り返すこと・続けることが大切です。
- 3 いわゆる「仕事ができる人」とは、速く・正確に・複数の仕事を並行してできる人です。それには、集中力や切り替えの力が必要になりますが、その力をつけるためには、自分の部屋で一人で勉強するだけではなく、テレビがついているリビングで勉強したり、いつもやらないところで勉強したりすることも役立ちます。
- 4 脳をダメにする悪い言葉、それは…「どーせ」。

